

第 14 回 IEEE Japan Council History Committee 議事録

日時：2019 年 11 月 15 日（金）15:30～17:00

（14:30～15:00 徳島大学ポスト LED フォトニクス研究所見学）

場所：徳島大学工業会館 2F セミナー室

出席者：白川功（HC Chair、関西支部兼任）、島村和典（HC Vice Chair）、
柏達也（札幌支部）、鈴木浩（東京支部）、長尾雅行（名古屋支部）、橋
爪正樹（四国支部）、福永博俊（福岡支部）、荒木章子（HC Secretary）
JC 事務局：加藤麻紀子

議題

1. 2019 年度体制
2. 第 13 回委員会議事録
3. 2019 年度の運営方針と活動状況
4. JC HC ホームページ掲載内容の確認と更新について
5. マイルストーン申請状況など（東京支部）
6. マイルストーン申請準備状況（名古屋支部）
7. HISTELCON2019 参加報告
8. 各支部報告
9. 次回 JC HC 開催支部について
10. その他

資料

1. 2019-2020 IEEE JC HC 委員名簿（HC14-01）
2. IEEE JC HC 第 13 回委員会議事録案（HC14-02）
3. JC 理事会資料（HC 関連部分）（HC14-03）
4. JC HC ホームページの掲載内容について（HC14-04）
5. ホームページの内容コピー（HC14-05）
6. 東京支部活動状況（HC14-06）
7. JC HC 開催支部一覧（HC14-07）
8. IEEE 名古屋支部 Milestone 申請（インバータエアコン、QR コード）

議事概要

1) 2019 年度体制

冒頭、白川委員長から開会の挨拶があり、四国支部内での開催手配について橋爪委員（四国支部）に御礼が述べられた。

2019-2020 年度体制（資料 HC14-01）の名簿確認を行い、下記の修正のうえです承された。

修正 1) 福田委員の所属を、東京工業大学 に修正

修正 2) 鈴木委員の所属を、日本経済大学/メタエンジニアリング研究所 に修正

2) 第 13 回議事録確認

第 13 回議事録案（資料 HC14-02）については、内容に問題があれば後日連絡を頂くことで承認となった。（11/25 時点で訂正の連絡がないため、議事録として承認）

3) 2019 年度の活動方針について

JC 理事会への報告資料（HC14-03）に基づき、今年度の活動方針について説明があった。また、同資料に基づき日本国内の Milestone の状況について確認した。

4) JC HC ホームページ掲載内容の確認と更新について

資料 HC14-04 の論点について、資料 HC14-05 を参照しながら、ホームページ掲載内容の確認を行なった。

・「IEEE Milestone について」を、東京支部資料（HC14-06）の別紙に差し替えることです承。荒木 Secretary と JC 事務局にて対応する。

・「IEEE Milestone の概要」について、①掲載されているデータの修正と、②贈呈式を終えた日本の Milestone 一覧の修正（ホームページの Milestone 受賞一覧 URL を掲載） の 2 点の修正を実施することです承。白川 Chair よりデータを頂いた後、荒木 Secretary と JC 事務局にて対応する。

・ホームページの「委員会構成」の記載内容を、11/13 に 2019-2020 年の委員会構成に修正したことが報告された。

・ホームページの修正は、いつでも実施でき、JC 事務局に修正依頼することを確認した。

5) 東京支部 HC 活動報告

鈴木委員より、東京支部での Milestone 申請状況などについて、資料 HC14-06 に基づき説明があった。授賞式予定 1 件、申請状況 3 件、申請準備状況 3 件。なお、授賞式情報に以下 2 点の変更有①開始時刻が 11:00~②受賞者は原裕貴社長（社長交代による）。また、Milestone 関連マニュアルの更新について、了承された。

6) 名古屋支部 HC 活動報告

長尾委員より、名古屋支部での Milestone 申請準備状況について、当日配布資料に基づき説明があった。申請準備状況 2 件。申請準備中の文書について、①申請タイトルに”First”という文言を含めないこと（クレームが来ることがあるため）、②申請書は長すぎないほうが良いこと（今後の申請者の腰を重くしないため）、③advocate の決め方（advocate は本部 HC 委員または元委員が指名されることなど）を確認。2 件とも申請準備を進めて頂くことで了承された。

7) HISTELCON2019 参加報告

白川 Chair より HISTELCON2019（9/18-19@Glasgow）参加について、投影資料に基づき説明があった。会期中、鈴木委員の講演があったこと、複数の講演において日本の技術が紹介されていたこと、などが紹介された。次回は 2021 年@Russia での開催が決定したことも報告された。

参考) HISTELCON2019 のホームページ: <http://histelcon2019.org>

8) 各支部報告

- 福永委員（福岡支部）より、福岡支部のホームページから JC HC のホームページへリンクを張る旨の報告があった。
- 柏委員（札幌支部）より、申請提案に向けて努力中の旨、説明があった。
- 橋爪委員（四国支部）より、青色 LED 案件の難しさの説明があり、これに対し、他の切り口からの申請の検討案を議論した。
- 長尾委員（名古屋支部）より、議題 6 で説明があった Milestone 申請準備案件に加えて、検討中の案件について紹介があった。プリウスと NAS 電池。
- 白川 Chair（関西支部委員兼務）より、申請準備中、申請検討中の案件について紹介があった。前者は村田製作所、後者はモリタ。

9) 次回 JC HC 委員会開催支部について

資料 HC14-07 に基づきこれまでの開催支部を確認したうえで、次回は福岡支部にて開催することが決定した。場所は長崎を予定、開催日は新年度開始後に調整する。

10) その他

特になし

以上